



あかしあ台小だより

令和6年度11月号

音楽会のご観覧、ありがとうございました

10月26日、音楽会を開催いたしました。たくさんの保護者の皆様に来校頂き、ご鑑賞いただきました。ありがとうございました。

音楽会は大変期間の長い取組です。学年によっては夏休みから、リコーダーや鍵盤ハーモニカの個人練習がはじまっていました。

10月に入ってから体育館練習となり、合唱や合奏の練習が本格的に始まりました。合奏練習では自分の楽器の基礎練習を重ねながら、みんなで音を合わせる段階となりました。この時期にはたくさんの器楽ボランティアの方に来ていただき、子どもたちの力を伸ばしてもらいました。この段階のボランティアの方の協力がなければ、子どもたちの上達や達成感はここまでには至らなかったと思います。

ラストの一週間はどの学年も集中して、ものすごい向上が見られました。みんなで合わせよう、指揮者を見よう、曲想を意識しよう、そんな意識で取り組む子どもたちが増えてきていました。最後の最後まで向上しようとする子どもたちの姿がありました。そして本番をむかえました。

その結果は皆様に見ていただいた通りです。どの学年も練習を重ねた成果を発揮して立派に演奏していました。複数の学年を見ていただいた方には、成長の積み重ねも感じていただけたと思います。

本番の演奏の出来栄だけでなく、それまでに頑張ってきた時間にも価値があります。楽器の演奏が得意な子もいれば苦手な子も当然います。得意な子も苦手な子も、結果としてうまくいかなかったとしても、少しでも上達しようと努力することの中に成長があると思うのです。

教師の「子どもたちを伸ばしたい！」という思いとそのための活動、また、ご家庭での保護者の方々の指導や励まし、ボランティアの方々の協力、地域の方々の応援、**もちろん子どもたち一人ひとりのがんばり!**すべてが合わさってこの音楽会ができあがりました。ありがとうございました。

また、今回は、いす席の前に床席を設けていました、学年の交代時には、次の学年の保護者の方のために、多くの方の席を立つ姿がありました。お互いの観覧のしやすさに配慮して、みんなで子どもたちを応援しようという皆様の思いを感じました。ありがとうございました。

さて、今年度も残り半分となりました。音楽会のような大きな行事はありませんが、日々の学習や生活の中にこそ、子どもたちが成長する機会がたくさんあります。その機会をのがさずに、一人一人がしっかりと成長できるよう取組を進めていきますので、引き続きのご協力をお願いします。

校長 田中 裕貴